

能登の復旧・復興を
祈念する短冊

能登の復旧・復興を 祈念するイルミネーション



6/29

市民が
能登の里山を制作

令和6年能登半島地震から半年以上が経ちます。被災地の皆さんが日常を取り戻すまで市民一体となって応援し続けようという思いから、今年の根上り七夕まつりの特別企画として、能登の復旧・復興を祈念するメッセージを発信するイルミネーションを企画しました。

根上総合文化会館芝生広場で、輪島市の白米千枚田で行われている「あぜのきらめき」で使用されている発光ダイオード（ペットボトル）約2万5千個を借用し、多くの市民の手で能登の里山里海をイメージした作品や、被災地へのメッセージなどを描きました。



7/7 7/6
市民や国際交流協会が被災地への応援メッセージを制作



7/15

完成セレモニー



坂口輪島市長と井出市長
による最後の仕上げ



6/22

商工会青年部、能美の消防団め組、PTAなどがペットボトル設置を準備



6/25

根上中学校3年生が
能登の里海を制作